



出会う

×

語る

||

つながる

～第65回全国青年問題研究集会～



会場
日本青年館
〒160-0013
東京都新宿区霞ヶ丘町4番1号

開催日時

2020（令和2）年

3月7日（土）～8日（日）



参加費 3,300円
レポート集 2,750円
宿泊費（1泊） 7,700円
食費（昼食） 1,100円
交流会費 5,000円
※すべて税込となります。
※昼食はお弁当です。





出会う×語る＝つながる



◆趣旨

青年問題研究集会は、自分の活動や仕事、地域や暮らしの中での問題や、活動の実践をレポートとして綴り、持ち寄り、ひとりの課題をみんなの課題として考える場です。私たち青年は語り合いの場を求める一方で、近年の社会情勢の変化から、休みが取りづらい状況でもあります。そのような中でも寝食を共にして語り合うのが青年の成長につながります。

一人でも多くの青年が参加し、出会い、語り合い、地元に戻った時にも地域を越えて想い合う仲間となる（つながる）こと、この凝縮した濃密な時間によって参加者各自の今後の活動や人生がますます豊かになることを期待し、第65回全国青年問題研究集会を開催します。

◆主催

日本青年団協議会、一般財団法人日本青年館

◆後援

文部科学省、公益財団法人あしたの日本を創る協会、日本社会教育学会、社会教育推進全国協議会、NHK（以上申請中）

◆期日

2020（令和2）年3月7日（土）～8日（日）（1泊2日）

◆会場

日本青年館
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番1号

◆参加経費 *すべて税込となります。

参加費	3,300円	レポート集	2,750円	
宿泊費（1泊）	7,700円	食費（昼食）	1,100円	※お弁当
交流会費	5,000円			





出会う×語る＝つながる



◆全体プログラム

3月7日(土)

- 12:30 受付開始
- 13:00 開会式・オリエンテーション
- 13:30 分科会
- 18:30 夕食交流会
- 21:00 フリースペース

3月8日(日)

- 9:00 分科会
- 13:00 全体共有
- 14:00 表彰式・閉会式



◆分科会(予定) ※詳細は、次ページ参照

この集会はテーマ別に構成した分科会が中心となります。分科会には司会者と助言者がいます。司会者は日青協執行部役員、道府県団代表者、(一財)日本青年館職員などが務め、参加者によるスムーズな討議ができるよう進行します。助言者は青年団OB・OGをはじめ、地域活動の専門家や研究者、実際に現役で活動されている方が務め、参加者が抱える課題や討議に対する一言を伝えます。

部門	テーマ
第1部門	地域活動について
第2部門	仕事、家庭、恋愛について
第3部門	文化活動について
第4部門	防災について
第5部門	他団体との交流について
第6部門	平和について



出会う×語る＝つながる



◆分科会（詳細 その1）

第1部門 地域活動について 「リーダー」って 何だろう？

「代表だからがんばらなければ」と自身を鼓舞して活動している方もいるだろう。しかし、「周囲の人から求められている」と思い込んでいるリーダー像によって、孤独を感じ辛い思いをしていないだろうか。自分が潰れてしまう前に、周りの仲間に頼って弱みを見せ、支えあって活動を進めることを、組織の仲間に求めてはいけないのだろうか。個々の体験を基に、語り合いの中で問題・課題を共有し、一緒に考えましょう。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などでリーダーとして活動されている方
- ・組織の運営に不安を感じている方

第1部門 地域活動について 仲間を増やそう！

共に活動をする仲間が減ると、事業規模の縮小やモチベーションの低下、団体の解散等につながることもあり、地域をもっとよくしたいと考える中で、少人数でできることには限界がある。どうすれば仲間をもっと増やして、活発な活動を行えるようになるのだろうか。自分たち以外の団体の人と、地域を越えて共に話してみませんか。新しい考え方に触れ、組織強化のヒントを見つけていきましょう。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などで活動されている方
- ・組織の人員減少に悩んでいる方

第1部門 地域活動について 最強の映えを 手に入れろ！

地域で活躍する団体にとって、新聞やチラシ、SNSなどを用いて団体そのものの表現や主催事業を告知し、外へ発信することは、一緒に活動する仲間や参加者、また団体の応援者を数多く集めるために必要不可欠である。

共に活動する仲間の表情や故郷の町並み、自分たちの事業の様子をより魅せる方法にはどのようなものがあるのでしょうか。所属する団体や事業のことを話しながら、多くの人に知ってもらおう方法を探りましょう。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などの広報担当者
- ・自分や所属団体をPRしたいけれど、あまり自信のない方

第2部門 仕事、家庭、恋愛に ついて これって私だけ？

毎年行うこの語り合いの中では「当たり前」だと思っていた仕事・恋愛・家庭などに対する認識が「当たり前ではない」ことに気づきを得られた、という声が聞かれる。日々生きていく中で感じていた違和感とどう向き合うか悩みながらも「普通」だと思い込み、知らないうちに生活を豊かにする機会を逃していませんか。「いつも通り」の日常の中で、少しだけ立ち止まって考えてみましょう。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などで活動されている方
- ・誰かと話したい方
- ・平日は家と職場の往復で終わる方



出会う×語る＝つながる



◆分科会（詳細 その2）

第3部門 文化活動について 文化活動は 人をつなぐ

社会人になると仕事に専念し、誰かと共に時間をかけて一つの作品をつくりあげる機会が少なくなる。仕事の忙しさや就職のために地元を離れたこと、生活リズムが周りの人と合わないことから、人とのつながりが希薄になり、孤独を感じる若者もいる。合唱等の文化活動や語り合いを通して、仲間と共に過ごす楽しさをもう一度思い出してみませんか。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などに所属する方
- ・文化活動をしている、以前行っていてまたやりたいと考えている方
- ・文化活動をしたいが、人が集まらない・始め方がわからず困っている方

第4部門 防災について 次はウチの 地域かも？

東日本大震災以降、大地震や大雨による洪水・土砂災害等、各地で自然災害が多発している。頻発する自然災害に対して明日は我が身という考えをもちながら、全国各地から集まる参加者と語り合っ、防災・減災の教訓や何かあったときに知っておくべきことなど、自分たちの生活にはどのような危険が潜んでいるのか、一緒に考えてみませんか。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などに所属する方
- ・地元で「何かしてみたい」方

第5部門 他団体との交流について 地域と他団体と 共に

地域で活躍する青年団体は地域住民にどのくらい知ってもらえているのか。ある地域では地元で活動する青年団体に対して「どこの誰かわからないような人が集まる団体に、協力することはできない」という地域の声があった。地域の中で若者の元気な姿を見せるために、他団体も地元を盛り上げる仲間として、共に協力しあい、自分たちの活躍の場を探してみましよう。地域で活動する他団体とのつながりについて語り合ってみませんか。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などに所属する方
- ・地元で「何かしてみたい」方

第6部門 平和について 「平和」って 何だろう

戦後70年以上が経つ。今の時代を生きる若者にとって、今は平和なのだろうか。戦争体験者から話を聞く機会も減る中で、今の私たちにできることは何なんだろうか。「戦争が起きていない＝平和」と結論づけず、そもそも平和とは何か、自分が置かれている状況は平和か、様々な価値観を持つ参加者と一緒に語り合いを通して考えてみましよう。

【こんな方にオススメ】

- ・地域づくりを行う青年団体などに所属する方
- ・地元で「何かしてみたい」方
- ・今の自分の考えを話してみたい方



出会う×語る＝つながる



◆提出物及び申込方法

- (1) 日本青年団協議会正会員（道府県青年団）の推薦を受けた方
下記を添えて、道府県青年団からお申し込みください。
- ①道府県別一括申込書（所定）
 - ②個人プロフィール票（所定）
 - ③レポート等（所定）
- (2) 日本青年団協議会の推薦を受けた方 など ※年齢は問いません。
(1)の②および③を添えて、直接日本青年団協議会へお申込ください。

◆申込締切

2020（令和2）年2月6日（木）必着

※レポート等提出含む

※締め切りまでにレポート等の提出のない方は、分科会では原則オブザーバーとなります。
分科会の中での発言の可否は、分科会の中での判断となります。

◆申込にあたってのお願い

- (1) 提出方法について
提出するレポート等をそのままレポート集の版下原稿にするため、E-MAILで送付してください。FAXでは受け付けられません。
- (2) 提出書類について
- ①レポート等は必ず所定の様式にパソコンなどで入力したものを送付してください。所定の様式以外は受け付けられません。
 - ②「タイトル」「都道府県名」「氏名」「年齢」「職業」「所属団体名」「団員数」「活動年数」を冒頭に必ず記載してください。
 - ③レポート等の原稿は、A4サイズ1枚から2枚程度とします。



出会う×語る=つながる



◆交通アクセス

(1) 電車でお越しの場合

- ① 東京メトロ銀座線 外苑前駅 3番出口 徒歩5分
- ② 都営大江戸線 国立競技場駅 A 2番出口 徒歩10分
- ③ 中央線・総武線(各停) 千駄ヶ谷駅 徒歩12分
- ④ 中央線・総武線(各停) 信濃町駅 徒歩12分

(2) 飛行機でお越しの場合

羽田空港より

- ① 京急空港線 エアポート快特 都営浅草線新橋駅 25分 → 東京メトロ銀座線新橋駅乗換 → 外苑前駅 5分
- ② 東京モノレール 羽田空港 → 浜松町 21分 → JR新橋駅 2分 → 東京メトロ銀座線新橋駅乗換 → 外苑前駅 5分



◆お申込・お問い合わせ

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4番1号(日本青年館5階)

日本青年団協議会 組織部(担当: 氏家、後藤)

TEL: 03-6452-9025

FAX: 03-6452-9026

Email: soshiki_kyosen@dan.or.jp